

# 大学の世界展開力強化事業 事後評価調書記入要領

## 大学の世界展開力強化事業 事後評価調書

「事後評価関係書類等の作成・提出  
について」に記載している事後評価  
の整理番号（事務局にて転載済）

大学名 (○が代表大学)	大学名 (○が代表大学) (事務局にて転載済)		整理番号	↓
申請区分	申請区分 (ⅠまたはⅡ) (事務局にて転載済)			
事業名 (構想名)	事業名 (構想名) 【和文】 (事務局にて転載済)			
学長名	事業責任者 (構想責任者) の氏名及び所属部局等の名称・職名を記入してください。			
事業責任者 (構想責任者)	(氏名)	(職名)	大学院○○○研究科・教授	
	(交替年月日)	平成○○年○月○日		事業責任者 (構想責任者) に交替があった 場合のみ記入してください。
取組学部・研究科等名	構想調書の取組学部・研究科等名からの転載 (事務局にて転載済)			
相手大学等名(国名)	①	チュラロンコン大学	(タイ)	
	②	構想調書の海外の相手大学等からの転載 (事務局にて転載済)		
	③			
	④	マラヤ大学	(マレーシア)	中間評価時追加
	⑤		( )	事後評価時追加
	⑥		( )	
	⑦	海外相手大学追加調書を提出した場合は、構想調書の海外の相手大学等からの転載 (事務局にて転載済) に続けて、追加した相手大学等名 (国名) を記入してください。 なお、中間評価時に海外相手大学追加調書を提出している分については、事務局にて 記入済みです。		
	⑧			
	⑨			
	⑩		( )	
	⑪		( )	
	⑫		( )	
	⑬		( )	
	⑭		( )	
	⑮		( )	
参考資料一覧	資料名		備考	
	1	大学の世界展開力強化事業 事業結果報告書	平成24～28年度	
	2	複数年度分の報告書等を提出する場合は、「備考」欄に年度を必ず記入してください。 (記載年度が西暦の場合は西暦で可) 参考資料がない場合は、資料名欄に「-」と記入してください。		
事務担当者	(氏名)	(職名)	○○○部△△△課・副課長	
連絡先	(住所)	事務担当者の氏名及び所属部局等の名称・職名 を記入してください。		
	(電話番号)	(E-mail)		

※事後評価調書の内容等について連絡のとれる事務担当者を記入してください(複数名の担当者がある場合でも代表者1名を記入してください)。

また、連絡先E-mailについては、複数人で確認が可能なメールアドレスを記入してください。

全てのページに「代表大学名」及び「申請区分」を記入してください。

(大学名 : ) (申請区分 : )

**事業の目的・概要及び交流プログラムの内容**

**① 事業の目的・概要等** (構想調書からの転載) 【1ページ以内】

【事業の目的及び概要】

構想調書の【①構想の目的・概要等】からの転載  
(事務局にて転載済)

【養成する人材像】

交流学生数については、本調書内の以下の数値において齟齬がないよう注意して作成してください。

- 【事業の目的・概要及び交流プログラムの内容】の「【本事業で計画している交流学生数】」
- 「取組実績の概要」の「本事業における交流学生数の計画と実績」
- 「2. 目標の達成状況」の「②本事業において海外に留学する日本人学生数の推移」
- 「2. 目標の達成状況」の「③本事業において受け入れる外国人学生数の推移」
- 「2. 目標の達成状況」の「④交流学生数」

海外相手大学追加調書がない場合の記入例

海外相手大学追加調書の提出がある場合の記入例

【本事業で計画している交流学生数】 ※各年度の事業全体の派遣及び受入合計人数、交流期間、単位取得の有無は問わない。

	平成27年度		平成28年度	
	派遣	受入	派遣	受入
合計人数	10人	10人	20人	10人
申請時の構想調書記載人数	15人	10人	15人	10人
海外相手大学追加調書分	—	—	5人	0人

「申請時の構想調書記載人数」と「海外相手大学追加調書分」の合計を記入してください。追加調書の提出がない場合は、「申請時の構想調書記載人数」を記入してください。

申請時の構想調書に記載した人数の転載  
(事務局にて転載済)

海外相手大学追加調書を提出した場合、追加調書分の人数を記入してください(複数大学の提出がある場合は、その合計数を記入)。提出がない場合は、「—」を記入してください。「人」は不要です。

(大学名: ) (申請区分: )

② 事業の概念図 (構想調書からの転載) 【1ページ以内】

構想調書の【②構想の概念図】からの転載  
(事務局にて転載済)

構想調書の【③国内大学の連携図(国内複数大学による申請のみ)】からの転載  
(事務局にて転載済)

## 取組実績の概要 【2ページ以内】

**【取組実績の概要】**は、事後評価結果とともに基本的に原文のまま公表します。本事業の取組状況や成果、目標の達成状況及び補助期間終了後の展開等について、広く社会に分かりやすく紹介するという観点から作成してください。その際、本欄だけで完結するようにしてください。（「〇ページ参照」などの記載は認められません。）

また、本欄に記入した内容について、本調書の他項目の記載事項と齟齬がないよう注意して作成してください。

**※2ページ以内（文字の大きさは10.5ポイントで記入してください。）**

本事業における交流学生数について、平成24年度から平成28年度の計画、実績及び合計を記入してください。

計画については、海外相手大学の追加により、計画した交流学生数に変更が生じている場合は、変更後の人数を記入してください。（変更がない場合は、申請時の構想調書に記載した人数を記入してください。）

なお、本調書内の以下の数値との齟齬がないよう注意して作成してください。

「2. 目標の達成状況」の「②本事業において海外に留学する日本人学生数の推移」  
「2. 目標の達成状況」の「③本事業において受け入れる外国人学生数の推移」  
「2. 目標の達成状況」の「④交流学生数」

## 【本事業における交流学生数の計画と実績】

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		合 計	
	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入
計画※	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
実績	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

※海外相手大学を追加している場合は、追加による交流学生数の増加分を含んでいる。

## 特筆すべき成果（グッドプラクティス）【1ページ以内】

**【特筆すべき成果（グッドプラクティス）】**は、事後評価結果とともに基本的に原文のまま公表します。本事業の成果について、広く社会に分かりやすく紹介するという観点から作成してください。その際、本欄だけで完結するようにしてください。（「〇ページ参照」などの記載は認められません。）なお、適宜図表等を用いて作成いただいて構いません。また、本欄に記入した内容について、本調書の記載事項と齟齬がないよう注意して作成してください。

**※1ページ以内（文字の大きさは10.5ポイントで記入してください。）**

**事業全体のアクティビティ** 【1ページ以内】

平成 年 月

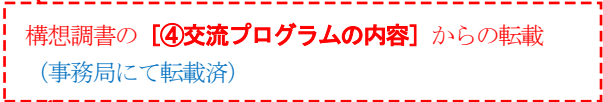
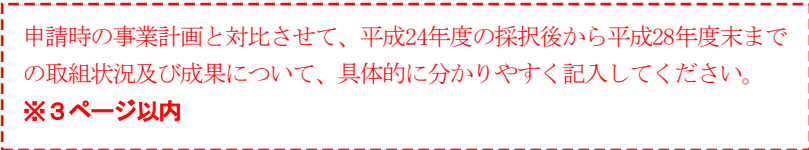
平成 年 月

採択後から平成28年度末までの当該事業に係るアクティビティについて、年月及び内容を、実施時期の早い順に記入してください。  
 また、補助期間終了後である平成29年度のアクティビティについては、記入しないでください。  
 なお、必要に応じて、採択前（平成24年4月～事業開始）のアクティビティを記入してもかまいませんが、それらは事後評価の対象とはなりません。  
 記入する場合は、下記を参考に採択前のものであることを明示してください。  
**※1ページ以内**

(採択前のアクティビティを記入する場合)

<b>事業全体のアクティビティ</b> 【1ページ以内】	
平成24年4月	.....
平成24年7月	.....
	(以上、採択前のアクティビティ)
平成24年11月	.....



1. 取組状況及び成果	
① 交流プログラムの内容 【3ページ以内】	
申請時の事業計画	事業計画の取組状況及び成果
<p>【実績・準備状況】</p> <p>【計画内容】</p> <p style="text-align: center;">              構想調書の【④交流プログラムの内容】からの転載            (事務局にて転載済)         </p>	<p>【取組状況及び成果】</p> <p style="text-align: center;">              申請時の事業計画と対比させて、平成24年度の採択後から平成28年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。  <b>※3ページ以内</b> </p>

(大学名 : ) (申請区分 : )

(大学名 : ) (申請区分 : )

(大学名 : ) (申請区分 : )

② 質の保証を伴った魅力的な大学間交流の枠組み形成 【(1)、(2)合わせて3ページ以内】	
申請時の事業計画	事業計画の取組状況及び成果
<b>(1) 交流プログラムの質の保証について</b>	
<p>【実績・準備状況】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 20px 0;"> <p>構想調書の【質の保証を伴った魅力的な大学間交流の枠組み形成】</p> <p>①交流プログラムの質の保証について</p> <p>②相手大学(相手国)のニーズを踏まえた大学間交流の展開からの転載(事務局にて転載済)</p> </div> <p>【計画内容】</p>	<p>【取組状況及び成果】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 20px 0;"> <p>申請時の事業計画と対比させて、平成24年度の採択後から平成28年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。</p> <p>※(1)、(2)合わせて3ページ以内</p> </div>

(大学名 : ) (申請区分 : )

--	--

**(2) 相手大学（相手国）のニーズを踏まえた大学間交流の展開**

【実績・準備状況】

【取組状況及び成果】

申請時の事業計画と対比させて、平成24年度の採択後から平成28年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。  
**※(1)、(2)合わせて3ページ以内**

(大学名 : ) (申請区分 : )

【計画内容】

(大学名 : ) (申請区分 : )

③ 外国人学生の受入れ及び日本人学生の派遣のための環境整備 【(1)～(3)合わせて3ページ以内】	
申請時の事業計画	事業計画の取組状況及び成果
<b>(1) 外国人学生の受入れのための環境整備</b>	
<p>【実績・準備状況】</p> <p>構想調書の <b>【外国人学生の受入れ及び日本人学生の派遣のための環境整備】</b></p> <p><b>①外国人学生の受入れのための環境整備</b></p> <p><b>②日本人学生の派遣のための環境整備</b></p> <p><b>③関係大学間の連絡体制の整備</b></p> <p>からの転載（事務局にて転載済）</p> <p>【計画内容】</p>	<p>【取組状況及び成果】</p> <p>申請時の事業計画と対比させて、平成24年度の採択後から平成28年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。</p> <p><b>※(1)～(3)合わせて3ページ以内</b></p>

(大学名 : ) (申請区分 : )

(2) 日本人学生の派遣のための環境整備

【実績・準備状況】

【取組状況及び成果】

【計画内容】

申請時の事業計画と対比させて、平成24年度の採択後から平成28年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。

※(1)～(3)合わせて3ページ以内

(大学名 : ) (申請区分 : )



### (3) 関係大学間の連絡体制の整備

【実績・準備状況】

【取組状況及び成果】

申請時の事業計画と対比させて、平成24年度の採択後から平成28年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。

※(1)～(3)合わせて3ページ以内

【計画内容】

(大学名 : ) (申請区分 : )

④ 事業の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及 【(1)～(4)合わせて3ページ以内】	
申請時の事業計画	事業計画の取組状況及び成果
<b>(1) 事業の実施に伴う大学の国際化</b>	
<p>【実績・準備状況】</p> <p>構想調書の【構想の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及】</p> <p>①構想の実施に伴う大学の国際化            ②事務体制の強化            ③構想の実施、達成・進捗状況の評価体制            ④国内外への情報提供の方法・体制            からの転載（事務局にて転載済）</p> <p>【計画内容】</p>	<p>【取組状況及び成果】</p> <p>申請時の事業計画と対比させて、平成24年度の採択後から平成28年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。</p> <p>※(1)～(4)合わせて3ページ以内</p>
<b>(2) 事務体制の強化</b>	
<p>【実績・準備状況】</p>	<p>【取組状況及び成果】</p> <p>申請時の事業計画と対比させて、平成24年度の採択後から平成28年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。</p> <p>※(1)～(4)合わせて3ページ以内</p>

(大学名 : ) (申請区分 : )







【中間評価結果】

中間評価結果表に記載されている **(特記事項)** の<留意事項> (当該大学にのみ開示) からの転載  
(事務局にて転載済)

【中間評価結果】

左記の **【中間評価結果】** の内容に対応する平成26年度から平成28年度末までの当該事業に係る取組状況について、具体的に分かりやすく記入してください。

また、平成28年度末までに対応できなかった場合、及び留意事項が補助期間終了後の取組にまで言及している場合には、平成29年度以降の取組状況、取組予定であることがわかるように記入してください。

**※(1)、(2)合わせて3ページ以内**

(2) 「①交流プログラムの内容」～「④事業の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及」以外の特記すべき成果

【①交流プログラムの内容】～【④事業の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及】に記入した内容以外の特記すべき成果があれば、具体的に分かりやすく記入してください。

※(1)、(2)合わせて3ページ以内

2. 目標の達成状況	
① 達成目標 【①で3ページ以内、②、③はそれぞれ2ページ以内、④は国内連携大学数及び交流プログラム数に応じたページ数】	
申請時の事業計画	事業計画の取組状況及び成果
<b>(1) 養成しようとするグローバル人材像について</b>	
(i) 事業計画全体の達成目標（事業開始～平成28年度まで）  <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 10px 0;">             構想調書の【達成目標】  <b>①養成しようとするグローバル人材像について</b>              からの転載（事務局にて転載済）           </div> (ii) 中間評価までの達成目標（事業開始～平成25年度まで）	<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 10px 0;">             左記(1)の申請時の目標と対比させて、平成24年度の採択後から平成28年度末までの達成状況について、具体的に分かりやすく、まとめて記入してください。  <b>※(1)～(4)合わせて3ページ以内</b> </div>
<b>(2) 学生に修得させる具体的能力のうち、一定の外国語カスタンダードをクリアした学生数の推移について</b>	
(i) 外国語カスタンダードの基準及び基準を定めた考え方  <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 10px 0;">             構想調書の【達成目標】  <b>②-1 学生に修得させる具体的能力のうち、一定の外国語カスタンダードをクリアした学生数の推移について</b>              からの転載（事務局にて転載済）           </div> (ii) 事業計画全体の達成目標及び達成までのプロセス（事業開始～平成28年度まで） （※複数基準を設けている場合はそれぞれの目標を明示すること）	<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 10px 0;">             左記(2)の内容に対応する平成24年度の採択後から平成28年度末までの達成状況について、出来る限り、申請時の目標と対比させて具体的・客観的なデータ（外部で実施されている資格試験等の成績結果等）をもとに分かりやすく記入してください（実績値を明記してください）。  <b>※(1)～(4)合わせて3ページ以内</b> </div>

（大学名： ）（申請区分： ）



<p>(iii) 中間評価までの達成目標及び達成までのプロセス（事業開始～平成25年度まで）          (※複数の基準を設けている場合はそれぞれの目標を明示すること)</p>	
<p><b>(3) 学生に修得させる具体的能力のうち、(2) 以外について</b></p>	
<p>(i) 事業計画全体の達成目標（事業開始～平成28年度まで）</p> <p>(ii) 中間評価までの達成目標（事業開始～平成25年度まで）</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>構想調書の <b>【達成目標】</b>  <b>②-2 学生に修得させる具体的能力のうち、「②-1」以外について</b>  <b>からの転載（事務局にて転載済）</b></p> </div>	<div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>左記(3)の申請時の目標と対比させて、平成24年度の採択後から平成28年度末までの達成状況について、具体的に分かりやすく、まとめて記入してください。</p> <p><b>※(1)～(4)合わせて3ページ以内</b></p> </div>

<b>(4) 質の保証を伴った大学間交流の枠組みの形成及び拡大に向けた具体的な取組について</b>	
<p>(i) 事業計画全体の達成目標（事業開始～平成28年度まで）</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"><p>構想調書の【達成目標】</p><p><b>③質の保証を伴った大学間交流の枠組みの形成及び拡大に向けた具体的な取組について</b></p><p>からの転載（事務局にて転載済）</p></div> <p>(ii) 中間評価までの達成目標（事業開始～平成25年度まで）</p>	<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"><p>左記(4)の申請時の目標と対比させて、平成24年度の採択後から平成28年度末までの達成状況について、具体的に分かりやすく、まとめて記入してください。</p><p><b>※(1)～(4)合わせて3ページ以内</b></p></div>

それぞれの達成目標について、記入してください。海外相手大学追加調書を提出している場合は、追加分を含む人数（下の内訳表の合計）を記入してください。

海外相手大学追加調書を提出している場合、申請時の構想調書に記載した人数を転載してください。提出がない場合は、「-」を記入してください。「人（延べ数）」は不要です。

申請時の構想調書に記載した人数の転載（事務局にて転載済）

## ② 本事業において海外に留学する日本人学生数の推移

平成24年5月1日現在

人

### (i) 日本人学生数の達成目標

事業計画全体の達成目標（事業開始～平成28年度まで）	人（延べ数）
うち申請時の事業計画全体の達成目標（海外相手大学追加調書分がある場合のみ記載）	人（延べ数）
中間評価までの達成目標（事業開始～平成25年度まで）	人（延べ数）
うち申請時の中間評価までの達成目標（海外相手大学追加調書分がある場合のみ記載）	人（延べ数）

【上記の内訳】

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
合計人数	人				
申請時の構想調書記載人数	人				
海外相手大学追加調書分	人				
単位取得を伴う派遣学生数	(人)				
申請時の構想調書記載人数	(人)				
海外相手大学追加調書分	(人)				
上記以外	(人)				
申請時の構想調書記載人数	(人)				
海外相手大学追加調書分	(人)				
うち、SENDが対象者数	(人)				
申請時の構想調書記載人数	(人)				
海外相手大学追加調書分	(人)				

※記入方法については、次ページの記入例も参照してください。

### (ii) 目標を設定した考え方及び達成までのプロセス（事業計画全体、中間評価までの双方について）

構想調書の【達成目標】

④本構想において海外に留学する日本人学生数の推移からの転載（事務局にて転載済）

### 日本人学生数の目標の達成状況

事業計画全体の達成状況（事業開始～平成28年度まで）	人（延べ数）
中間評価までの達成状況（事業開始～平成25年度まで）	人（延べ数）

【上記の内訳】

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
合計人数	人	人	人	人	人
単位取得を伴う派遣学生数	(人)				
上記以外	(人)				
うち、SENDが対象者数	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)

左記の「事業計画全体の達成目標」及び「中間評価までの達成目標」に対する、数値実績を記入してください。派遣実績については、平成26年10月30日付け事務連絡「国際化拠点整備事業費補助金及び政府開発援助国際化拠点整備事業費補助金における海外に留学する「日本人学生数」の定義について（改定）」に基づき人数を算出してください。

### 【目標の達成状況】

左記の内容に対応する平成24年度の採択後から平成28年度末までの達成状況について、具体的に分かりやすく記入してください。

※2ページ以内

（大学名： ）（申請区分： ）

海外相手大学  
追加調書がない場  
合の記入例

(i) 日本人学生数の達成目標

構想全体の達成目標（事業開始～平成28年度まで）	105人（延べ数）
うち申請時の構想全体の達成目標（海外相手大学追加調書がある場合のみ記載）	—
中間評価までの達成目標（事業開始～平成25年度まで）	15人（延べ数）
うち申請時の中間評価までの達成目標（海外相手大学追加調書がある場合のみ記載）	—

【上記の内訳】

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
合計人数	5人	10人	20人	30人	40人
申請時の構想調書記載人数	5人	10人	20人	30人	40人
海外相手大学追加調書分	—	—	—	—	—
単位取得を伴う派遣学生数	( 5人)	( 8人)	( 18人)	( 28人)	( 38人)
申請時の構想調書記載人数	( 5人)	( 8人)	( 18人)	( 28人)	( 38人)
海外相手大学追加調書分	—	—	—	—	—
上記以外	( 0人)	( 2人)	( 2人)	( 2人)	( 2人)
申請時の構想調書記載人数	( 0人)	( 2人)	( 2人)	( 2人)	( 2人)
海外相手大学追加調書分	—	—	—	—	—
うち、SENDのび弘談当者数	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)
申請時の構想調書記載人数	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)
海外相手大学追加調書分	—	—	—	—	—

海外相手大学  
追加調書の提出が  
ある場合の記入例

(i) 日本人学生数の達成目標

構想全体の達成目標（事業開始～平成28年度まで）	113人（延べ数）
うち申請時の構想全体の達成目標（海外相手大学追加調書がある場合のみ記載）	105人（延べ数）
中間評価までの達成目標（事業開始～平成25年度まで）	17人（延べ数）
うち申請時の中間評価までの達成目標（海外相手大学追加調書がある場合のみ記載）	15人（延べ数）

【上記の内訳】

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
合計人数	5人	12人	22人	32人	42人
申請時の構想調書記載人数	5人	10人	20人	30人	40人
海外相手大学追加調書分	0人	2人	2人	2人	2人
単位取得を伴う派遣学生数	( 5人)	( 10人)	( 20人)	( 30人)	( 40人)
申請時の構想調書記載人数	( 5人)	( 8人)	( 18人)	( 28人)	( 38人)
海外相手大学追加調書分	( 0人)	( 2人)	( 2人)	( 2人)	( 2人)
上記以外	( 0人)	( 2人)	( 2人)	( 2人)	( 2人)
申請時の構想調書記載人数	( 0人)	( 2人)	( 2人)	( 2人)	( 2人)
海外相手大学追加調書分	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)
うち、SENDのび弘談当者数	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)
申請時の構想調書記載人数	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)
海外相手大学追加調書分	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)	( 0人)

(大学名 : ) (申請区分 : )

それぞれの達成目標について、記入してください。海外相手大学追加調書を提出している場合は、追加分を含む人数（下の内訳表の合計）を記入してください。

海外相手大学追加調書を提出している場合、申請時の構想調書に記載した人数を転載してください。提出がない場合は、「-」を記入してください。「人（延べ数）」は不要です。

申請時の構想調書に記載した人数の転載（事務局にて転載済）

### ③ 本事業において受け入れる外国人学生数の推移

平成24年5月1日現在

人

#### (i) 外国人学生数の達成目標

事業計画全体の達成目標（事業開始～平成28年度まで）	人（延べ数）
うち申請時の事業計画全体の達成目標（海外相手大学追加調書分がある場合のみ記載）	人（延べ数）
中間評価までの達成目標（事業開始～平成25年度まで）	人（延べ数）
うち申請時の中間評価までの達成目標（海外相手大学追加調書分がある場合のみ記載）	人（延べ数）

#### 外国人

事業	左記の「事業計画全体の達成目標」及び「中間評価までの達成目標」に対する、数値実績を記入してください。	人（延べ数）
中間評価までの達成目標（事業開始～平成25年度まで）		人（延べ数）

【上記の内訳】

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
合計人数	人				
申請時の構想調書記載人数	人				
海外相手大学追加調書分	人				
単位取得を伴う受入学生数	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )
申請時の構想調書記載人数	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )
海外相手大学追加調書分	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )
上記以外	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )
申請時の構想調書記載人数	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )
海外相手大学追加調書分	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )

「申請時の構想調書記載人数」と「海外相手大学追加調書分」の合計を記入してください。追加調書の提出がない場合は、「申請時の構想調書記載人数」を記入してください。

申請時の構想調書に記載した人数の転載（事務局にて転載済）

海外相手大学追加調書を提出した場合、追加調書分の人数を記入してください（複数大学の提出がある場合は、その合計数を記入）。提出がない場合は、「-」を記入してください。「( )」や「人」は不要です。

【上記の内訳】

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
合計人数	人	人	人	人	人
単位取得を伴う受入学生数	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )
上記以外	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )

【目標の達成状況】

※記入方法については、前ページの記入例も参照してください。

左記の内容に対応する平成24年度の採択後から平成28年度末までの達成状況について、具体的に分かりやすく記入してください。

※2ページ以内

#### (ii) 目標を設定した考え方及び達成までのプロセス（事業計画全体、中間評価までの双方について）

構想調書の【達成目標】

⑤本構想において受け入れる外国人学生数の推移からの転載（事務局にて転載済）

（大学名： ）（申請区分： ）



#### ④ 交流学生数

※④は国内連携大学数及びプログラム数に応じたページ数

##### (i) 構想調書で計画した交流学生数

計画調書に記載した交流学生数を記入してください。(数字を入力すると自動的に「〇人」と記入されます。) 海外相手大学追加調書の提出がある場合は、追加分を含む交流学生数を記入してください。

	平									
各年度の事業全体の派遣及び受入合計人数(交流期間、単位取得の有無は問わない)。	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入
	5人	3人	12人	5人	22人	5人	32人	5人	42人	5人

##### (ii) 国内大学及び交流プログラムごとの交流学生数の計画と実績

① 単位取得を伴う交流期間3ヶ月未満の交流人数、 ② 単位取得を伴う交流期間3ヶ月以上の交流人数

③ 上記以外の交流期間3ヶ月未満の交流人数、 ④ 上記以外の交流期間3ヶ月以上の交流人数

##### 1. 【代表申請】

派遣・受入それぞれの(計画)を構想調書から転載してください。海外相手大学追加調書の提出がある場合は、追加分を含む交流学生数に修正するか、行を追加し交流プログラム(相手大学)を増やしてください。

大学名		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度					
1	〇〇大学	交流プログラム名(相手大学名)	交流方向	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
			受入(計画)		2	1		3	1		3	1		3	
			受入(実績)		2	1									
			派遣(計画)		1	1		3	1		3	1		3	
2	■ ■ 大学	交流プログラム名(相手大学名)	受入(計画)		1		1		1		1		1		
			受入(実績)		1										
			派遣(計画)		3	3	3	8	8	13	13	18	18		
			派遣(実績)		2	5	5								
3	〇〇交流プログラム	交流プログラム名(相手大学名)	受入(計画)		1		1		1		1		1		
			受入(実績)		1										
			派遣(計画)		3	3	3	8	8	13	13	18	18		
			派遣(実績)		2	5	5								
4	〇〇交流プログラム	交流プログラム名(相手大学名)	受入(計画)		1		1		1		1		1		
			受入(実績)		1										
			派遣(計画)		3	3	3	8	8	13	13	18	18		
			派遣(実績)		2	5	5								

年度をまたぐプログラムについては、開始年度を基準に派遣・受入人数を記入してください。

派遣・受入それぞれの(実績)について、平成28年度末までの状況を上に示した記号を交流期間の長さに合わせて貼り付け、その中に交流人数を記入してください。その際、本調書内に記入した実績数と一致するようにしてください。派遣実績については、平成26年10月30日付け事務連絡「国際化拠点整備事業費補助金及び政府開発援助国際化拠点整備事業費補助金における海外に留学する「日本人学生数」の定義について(改定)」に基づき人数を算出してください。

交流プログラム(相手大学)の数や国内連携大学数に応じて適宜様式(表・行)の追加等を行ってください。

##### 2. 【国内連携大学】

大学名		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度				
1	△△大学	交流プログラム名(相手大学名)	交流方向	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
			受入(計画)											
			受入(実績)											
			派遣(計画)											
2	〇〇交流プログラム	交流プログラム名(相手大学名)	受入(計画)											
			受入(実績)											
			派遣(計画)											
			派遣(実績)											

「代表大学名」と「申請区分」を記入してください。

(大学名: ) (申請区分: )

**3. 今後の展開及び我が国の大学教育のグローバル展開力の強化に対する貢献** 【2ページ以内】

**【交流プログラムの内容】**

**【交流プログラムの内容】～【事業の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及】**  
の項目ごとに、補助期間終了後も、明確な事業計画や資金計画を策定し、本事業の成果を活かした活動が自主的・恒常的に行われているか、もしくは行う予定があるか、また、本事業が我が国の大学教育のグローバル展開力の強化に貢献することが期待できるかについて、それぞれ具体的に分かりやすく記入してください。

**【その他我が国の大学教育のグローバル展開力の強化に対する貢献について】**においては、上記の各項目で記入した以外の内容があれば、具体的に分かりやすく記入してください。

**※2ページ以内**

**【質の保証を伴った魅力的な大学間交流の枠組み形成】**

**【外国人学生の受入れ及び日本人学生の派遣のための環境整備】**



【事業の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及】

【その他我が国の大学教育のグローバル展開力の強化に対する貢献について】



(前ページの続き)

(単位:千円)

<平成25年度> 経費区分		補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
[物品費]		0	0	0	
①設備備品費					
・				0	
・				0	
・				0	
②消耗品費					
・				0	
・				0	
・				0	
[人件費・謝金]		0	0	0	
①人件費					
・				0	
・				0	
・				0	
②謝金					
・				0	
・				0	
・				0	
[旅費]		0	0	0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
[その他]		0	0	0	
①外注費					
・				0	
・				0	
・				0	
②印刷製本費					
・				0	
・				0	
・				0	
③会議費					
・				0	
・				0	
・				0	
④通信運搬費					
・				0	
・				0	
・				0	
⑤光熱水料					
・				0	
・				0	
・				0	
⑥その他(諸経費)					
・				0	
・				0	
・				0	
平成25年度	合計	0	0	0	

(大学名:

)(申請区分: )

(前ページの続き)

(単位:千円)

＜平成26年度＞	経費区分	補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
	[物品費]	0	0	0	
	①設備備品費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	②消耗品費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	[人件費・謝金]	0	0	0	
	①人件費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	②謝金				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	[旅費]	0	0	0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	[その他]	0	0	0	
	①外注費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	②印刷製本費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	③会議費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	④通信運搬費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	⑤光熱水料				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	⑥その他(諸経費)				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
平成26年度	合計	0	0	0	

(大学名:

)(申請区分: )

(前ページの続き)

(単位:千円)

＜平成27年度＞	経費区分	補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
	[物品費]	0	0	0	
	①設備備品費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	②消耗品費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	[人件費・謝金]	0	0	0	
	①人件費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	②謝金				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	[旅費]	0	0	0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	[その他]	0	0	0	
	①外注費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	②印刷製本費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	③会議費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	④通信運搬費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	⑤光熱水料				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	⑥その他(諸経費)				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
平成27年度	合計	0	0	0	

(大学名:

)(申請区分: )

(前ページの続き)

(単位:千円)

<平成28年度> 経費区分		補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
[物品費]		0	0	0	
①設備備品費					
・				0	
・				0	
・				0	
②消耗品費					
・				0	
・				0	
・				0	
[人件費・謝金]		0	0	0	
①人件費					
・				0	
・				0	
・				0	
②謝金					
・				0	
・				0	
・				0	
[旅費]		0	0	0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
[その他]		0	0	0	
①外注費					
・				0	
・				0	
・				0	
②印刷製本費					
・				0	
・				0	
・				0	
③会議費					
・				0	
・				0	
・				0	
④通信運搬費					
・				0	
・				0	
・				0	
⑤光熱水料					
・				0	
・				0	
・				0	
⑥その他(諸経費)					
・				0	
・				0	
・				0	
平成28年度	合計	0	0	0	

(大学名:

)(申請区分: )